

余暇ツーリズム学会 2025 年度 全国大会

松岡 孝介 (山形大学)

余暇ツーリズム学会 2025 年度全国大会準備委員長

2025 年 7 月 吉日

猛暑の候、余暇ツーリズム学会会員の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

余暇ツーリズム学会 2025 年度全国大会は **東北学院大学 土樋キャンパス** において、ハイブリッド形式(対面&オンライン形式)にて開催いたします。できる限り例年と変わらぬ機会を提供できるよう、努力してまいります。

今年度の統一論題は、「**ツーリズムによる地方活性化**」としました。ツーリストの国籍を問わず、ツーリズムには地方活性化の原動力になり得ます。ご登壇いただく先生方には、様々な地方における事例や特性等を含め、この点を扱っていただく予定です。余暇およびツーリズムのパワーを考え、学術研究における貢献を検討できればと考えております。

「**JTB 地域パワーインデックス調査からみた地域の強み・弱みの可視化**」と題する基調講演、および統一論題セッションにおける報告と討論、そして自由論題は 3 会場で 29 本の報告を予定しております。また、昨年度に採択された当学会研究助成制度の研究について、中間報告があります。さらに、例年どおり会員総会も開催されます。

オンライン参加のための Zoom 情報は、参加申込締切(8 月 25 日(月))以降、大会前日までに、参加のお申込みがあった方にメールにてお知らせします。多くの方々の参加をお待ち申し上げます。

1. 開催概要

日程: 2025 年 9 月 13 日(土) 10:00~17:00, 9 月 14 日(日) 9:50 ~ 15:55

会場: 東北学院大学 土樋キャンパス ホーイ記念館 (〒980-8511 仙台市青葉区土樋 1-3-1)

<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/> および Zoom によるオンライン

※地下鉄五橋駅直結の五橋キャンパスではありません。ご注意ください。

主催: 余暇ツーリズム学会 2025 年度全国大会準備委員会

2. 参加費 3,000 円 (現地参加、オンライン参加とも)

3. 参加申込方法

8 月 25 日(月)までに、同封の **ゆうちょ銀行払込取扱票** に必要事項をご記入のうえ、参加費をご送金ください。

なお、送金手数料は、各自ご負担ください。

※手続き軽減のため、現地での参加費お支払いは、できません。

※全国大会参加費用の口座は、年会費納入の口座と異なります。ぜひ同封の **ゆうちょ銀行払込取扱票** をご利用ください。なお、年会費と合算でのご納入はおやめください。

4. その他

(1) 諸般の事情により、全面オンライン方式に変更する可能性があります。その場合、9 月 11 日(木)の夕刻までに、メールにてアナウンスする予定です。

(2) 昼食、宿泊先については、各自でご用意ください。キャンパスの学食は営業していません。近隣の飲食店やコンビニ等の情報を、会場にてご案内する予定です。

(3) キャンパス内、およびキャンパス近隣は**全面禁煙**です。

(4) 受付..... H305 or H303 教室付近

(5) 会員控室 (右図のとおり)

9月13日(土)	9月14日(日)
9:30~11:40 D会場 (H303)	9:30~12:05 D会場 (H303)
11:40~17:00 A会場 (H305)	12:05~14:10 A会場 (H305)
	14:10~16:00 D会場 (H303)

- (6) **オンライン参加**の皆さまは、【基調講演】【統一論題】【会員総会】【自由論題報告#2 (9月14日 午前)のB・C会場、#3 (9月14日 午後)のC会場】のみ参加可能です。
- (7) 報告(発表)者が安心して研究報告(発表)に専念できる環境づくりを目的とし、**静止画・動画を問わず撮影、録音を禁止**します。また、被写体となる人の許可を受けない撮影、録音も同様に禁止します。なお、スタッフ名札を装着している者による撮影、録音は、学会の活動記録のため等、学会および大会準備委員会より承認されています。著作権・個人情報・肖像権の保護の観点からも、ご理解・ご協力をお願いします。

5. **プログラム** ※敬称略 [すべての会場はホーイ記念館3階です]

9月13日(土)

10:00～11:40	【自由論題報告#1、研究助成中間報告】
—	—
13:00～14:00	【基調講演】 D会場: H303 教室
14:00～17:00	【統一論題】 D会場: H303 教室

9月14日(日)

9:50～12:05	【自由論題報告#2】
— (12:15～13:05)	— 理事会(会場は別途お知らせします)
13:30～14:05	【会員総会】 D会場: H303 教室
14:15～15:55	【自由論題報告#3】

【基調講演】 司会: 宮田 安彦 (大妻女子大学)

✚ 「JTB 地域パワーインデックス調査からみた地域の強み・弱みの可視化」
..... 早野 陽子 (株式会社 JTB 総合研究所 主席研究員)

【統一論題】 「ツーリズムによる地方活性化」 座長: 青木 章通 (専修大学)

✚ 「持続可能な地域づくりとツーリズム:和歌山県上秋津地区を事例に」
..... 八島 雄士 (和歌山大学)

✚ 「観光科学を核とした文理医融合研究による新たな観光価値創造と地方活性化」
..... 川澄 厚志 (金沢大学)

✚ 「北海道における公共交通機関を通じた観光による地方活性化」
..... 藤田 知也 (北海学園大学)

✚ パネルディスカッション
..... パネリスト: 早野 陽子・八島 雄士・川澄 厚志・藤田 知也、モデレータ: 青木 章通



Source: <https://tabisugo.jtb.co.jp/>



【自由論題報告#1】 9月13日(土) 午前 *報告20分+質疑10分

会場	A会場: ホーイ記念館3階 H305 教室	B会場: ホーイ記念館3階 H306 教室	C会場: ホーイ記念館3階 H307 教室
座長	長谷川恵一 (早稲田大学)	河田浩昭 (東洋大学)	八木京子 (東洋大学)
10:00~ 10:30	総合的な探究の時間における「余暇」を起点とした探究学習の実践と評価ー余暇における高校生の主体的で充実したキャリア形成を目指してー 可知穂高 (愛知教育大学大学院・静岡大学大学院)	主要観光都市における観光気候指数と観光客数との関係 森岡丈博 (北海道大学大学院)・ 森岡一憲 (広島修道大学)	訪日中国人観光者における混雑認知・オーバーツーリズム意識が満足度・行動意図に及ぼす影響 山脇香織 (淑徳大学)・松岡孝介 (山形大学)
10:35~ 11:05	クラブビールとニューローカリズム 宮田安彦 (大妻女子大学)	観光者の観光行動における不確実性と観光経験評価への影響ー豊岡演劇祭参加者へのインタビュー調査による分析ー 河田浩昭 (東洋大学)	わが国の観光政策の転換点に関する考察ービジット・ジャパン・キャンペーンに至る過程に注目してー 山口一弥 (宝塚医療大学)
11:10~ 11:40	【研究助成 中間報告】 高校段階における余暇教育学習プログラムの開発と評価-自ら生涯を通して充実した余暇生活を実現させる能力と態度の育成を目指して 可知穂高 (愛知教育大学大学院・静岡大学大学院)	日本語版シリアスレジャー測定尺度の信頼性と妥当性: インターネット調査による検証 阿部太一 (福岡大学大学院)	地域主導型クリエイティブツーリズムにおける課題に関する検討 ー地域における主体間の連携・協働に着目してー 八木京子 (東洋大学)



■ 土樋キャンパス

〒980-8511 仙台市青葉区土樋 1-3-1

- ✓ JR「仙台駅」から徒歩約20分
- ✓ JR「あおば通駅」から徒歩約23分(仙石線)
地下鉄南北線「仙台駅」乗り換えも可能
- ✓ 地下鉄南北線「五橋駅(東北学院大学前)」
南1出口または「愛宕駅」から徒歩約5分
- ✓ バス停「五橋駅」から徒歩約5分

■ ホーイ記念館



【自由論題報告#2】 9月14日(日) 午前 ※オンライン会場では報告者はオンライン参加 *報告20分+質疑10分

会場	A会場: ホーイ記念館3階 H305 教室	B会場: ホーイ記念館3階 H306 教室	C会場: ホーイ記念館3階 H307 教室
座長	藤田知也 (北海学園大学)	青木章通 (専修大学) ※オンライン会場	安宅真由美 (東洋大学) ※オンライン会場
9:50~ 10:20	わが国伝統文化のマーケティング戦略～将棋の事例～ 寺嶋正尚 (神奈川大学)	観光地域づくり法人の人材マネジメント 夏目千恵子 (東洋大学大学院)	特別支援学校高等部における余暇・旅行教育の実践 ー 発達・認知特性のある生徒の将来的な生活充実に向けて 志岐和紀 (和歌山大学大学院)
10:25~ 10:55	ホフステードの「6次元モデル」をツールに日本の観光の未来を考察する 越智良典 (東洋大学)	社会起業家教育の発展に資する観光事業の可能性 草川克子 (和歌山大学大学院)	観光まちづくりの取組について ー 福岡県みやこ町の事例を通してー 劉明 (西南女学院大学)
11:00~ 11:30	第3セクター鉄道事業者における観光列車戦略の比較研究:プラットフォーム論による分析 藤田知也 (北海学園大学)	Z世代のデジタルネイティブと消費行動に関する研究 張欣 (桜美林大学大学院)	AIカメラの笑顔データによるイベント開催時の効果分析 山口有次 (桜美林大学)
11:35~ 12:05	日系 LCC の路線展開にかかわる制約とは何か ーピーチ・アビエーションの事例を手掛かりにー 野村尚司 (東洋大学)	地域主体のブランディングが旅行者の分散に与える影響 ー奈良県野迫川村を事例にー 神野真一 (和歌山大学)	大阪・関西万博におけるバリアフリー・ユニバーサルデザイン 小林剛士・山口有次 (桜美林大学)

【自由論題報告#3】 9月14日(日) 午後 ※オンライン会場では報告者はオンライン参加 *報告20分+質疑10分

会場	A会場: ホーイ記念館3階 H305 教室	B会場: ホーイ記念館3階 H306 教室	C会場: ホーイ記念館3階 H307 教室
座長	八島雄士 (和歌山大学)	吉岡勉 (東洋大学)	寺嶋正尚 (神奈川大学) ※オンライン会場
14:15~ 14:45	九州オルレの展開過程と発展課題:ツーリズムエリアライフサイクルを視座に 豊島茂 (九州産業大学)・八島雄士 (和歌山大学)・金宰ウク (広島大学大学院)	大学と地元企業による横浜山手・元町地区の袴レンタルとまち歩き体験の開発と参加者の評価構造の分析 崔瑛 (神奈川大学)	ミドル世代の余暇時間と地域参加 齊藤ゆか (神奈川大学)・寺嶋正尚 (神奈川大学)
14:50~ 15:20	ナラティブのエンターテインメント化 ー「自分史スピーチ」とその背景ー 成井未生 (桜美林大学大学院)	セックスツーリズム研究:何故ドイツ人とアメリカ人男性は年に何度も遠いフィリピンを目指すのかーフィールドワークの成果・総論・用語解説と定義 成田昭	知的障害者をめぐる「余暇」概念の検討 ー1960年代から1990年代までの「問題白書」の記述よりー 大橋一輝 (立命館大学大学院)
15:25~ 15:55	マインドフルな観光体験ができる旅行先はどこか? ーマインドフル・ツーリズム体験(MTE)尺度と関連する要因と旅行先に関する研究ー ※オンライン 高橋誠 (神奈川大学)	ホテル・ビジネスにおける健康経営の現状と課題 服部 淳一 (大阪学院大学)	

余暇ツーリズム学会

The Association for Leisure and Tourism Studies

<https://www.leisure-tourism.com/>